

事務事業名	骨粗しょう症検診委託事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	老人保健法
政策名	05	安心して暮らせる保健・医療環境づくり	所属部門	住民福祉 部	保健福祉 課
施策名	12	生涯を通じた健康づくり	課長名	江口 久子	担当者名
基本事業名	31111	健康づくりの充実	予算科目	会計 款 項 目 事業	健康診査事業
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 (開始年度 平成8 年度 ~) (年度 ~ 年度)				

事業概要 骨粗しょう症についての正しい知識の普及と早期予防・早期発見を目的として実施。対象は20～69歳までの男女。帯広厚生連に検査を委託し、単独検診は年2回計3日保健福祉センターにてバスでの検診を行っている。検査自体は5分程度で済み、検査後医師の説明と保健師・栄養士の相談を行っている。ミニドック検診時はミニドック受診者のみ受けることが出来、結果はミニドックの結果と一緒に郵送される。料金は自己負担400円/町負担1490円	全体計画	(単位:千円)
	特定財源	
	一般財源	
	その他	
	事業費計(A)	
	正規職員従事人数	
人工		
人件費計(B)		
トータルコスト(A)+(B)		

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 実施企画、委託契約、申し込み受付、問診票送付、検診実施、結果入力、委託料支払、報告書作成 受診枠250人 単独検診176人、ミニドック時67人 計243人	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 受診数 人 イ ウ
17年度計画 従来どおり、受診枠250人	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 20歳から69歳までの芽室町民	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 対象者数 人 イ ウ
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 骨粗しょう症の早期予防・早期発見と正しい知識の普及	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 受診後精密検査になった割合 % イ 正しい知識を得た人の割合 % ウ
結果(どんな結果に結び付けるのか) 骨そしょう症を早期に発見予防し、骨折が原因で寝たきりになった方を減らす	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 寝たきりのかたの原因疾患が骨折の割合 % イ ウ

(2) 総事業費・指標等の推移									
	単位	14年度(実績)	15年度(実績)	16年度(実績)	17年度(見込)	18年度(目標)	19年度(目標)	年度(最終目標)	
投入量	事業費	千円	395	493	381	389	389	389	
	特定財源	千円							
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計(A)	千円	395	493	381	389	389	389	0
	人件費	人	4	4	4	4			
正規職員従事人数	年間			0.0563					
人工	千円	0	0	520	0	0	0	0	
人件費計(B)	千円	0	0	520	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	395	493	901	389	389	389	0	
活動指標	ア 人	300	315	243	250				
対象指標	ア 人			11695					
成果指標	ア %			不明					
上位成果指標	ア %			不明					

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 平成8年度骨粗しょう症予防のための調査とキャンペーン事業を実施。骨折が寝たきりの原因の上位にあることから、若いうちから生活習慣を見直すきっかけとして引き続き実施している。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 国として骨折による寝たきりを防ぐため、対象年齢を拡大している。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 単独検診は毎年申し込みはほぼ定員に達している。16年度は厚生連側と日程が合わず、単独検診4日間の予定が3日間となったため、キャンセル待ちをしていただいたり、申し込みをお断りするケースもあった。	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価					
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	検診結果で注意や精密検査を促し、保健指導・栄養指導を受けられるので結びつく。		
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	健康の保持・推進として合っている。		
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	若い年代から受診でき、早いうちから骨粗しょう症予防を意識できる環境が整っている。		
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	土曜日の実施や託児を用意するなど仕事をしている人や小さい子どものいる人でも受けやすい体制をとっている。		
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	平日外の実施、託児といったサービスが病院受診では得られないため、受診者の減少につながり、病気の発見が遅れる可能性がある。		
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]	町が助成している骨粗しょう症検診は本事業のみであり、検診事後指導が充実しており、目的達成のために必要な事業である。		
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	病気の早期発見・早期治療に貢献している。		
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	知識の普及を目的の1つに掲げていることから、パンフレットを活用している。		
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	単独検診時は同時に子宮がん検診を実施しているため職員が総出で従事しており、臨時職員を活用して実施している。		
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	受診料は他の検診とほぼ同率で個人負担をお願いしている。		

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持					低下	×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			×																			
	維持																						
	低下	×	×																				
(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？ 対象年齢が区切られているため、働き盛りの男性に受診を促したいが、健康教育を受けにくい対象(就業しているため)であることから、その家族への働きかけを行い、関心を高めていきたい。																							